



国連デー記念講演会

～世界と北海道の食料問題に向き合う～

◆ 国連をもっと身近に

国連憲章の発効した日、10月24日は「国連デー」として、世界各地で国家間の平和や友好を祝い、直面している課題などについて考える機会としています。国連協会北海道本部では、国連思想の普及・啓発を目的に、毎年、道民を対象とした講演会を開催しています。

◆ 今年のテーマは「世界と北海道の食料問題に向き合う」

本年は国連で定められた「国際雑穀年」です。普段、私たちは簡単に栄養のある安全な食べ物を手に入れることができますが、他の国ではそれが叶わない人がたくさんいます。

「国際雑穀年」を機に、世界と北海道の現状を知り、私たちができることを考える機会としませんか。

日時 令和5年10月24日(火) 13:30～16:30

場所 京王プラザホテル札幌 3階「雅の間」(札幌市中央区北5条西7丁目)

▶主催：日本国際連合協会北海道本部、北海道

▶入場：無料(要事前申込)

プログラム

13:00	開場
13:30	開会/挨拶 日本国際連合協会北海道本部長 伊藤 義郎
13:40	作文コンテスト(国際理解・国際協力)表彰式
14:20	休憩
14:30	講演①『SDGsと北海道農業』 北海道大学大学院農学研究院 教授 東山 寛 氏
	質疑応答
15:25	休憩
15:35	講演②『世界の食料・農業の現状と課題』 国際連合食糧農業機関駐日連絡事務所 所長 日比 絵里子 氏
	質疑応答
16:30	閉会

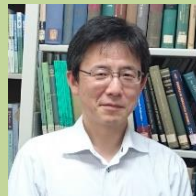
講師紹介

北海道大学大学院農学研究院 教授

東山 寛(ひがしやま かん) 氏

北海道大学農学部卒。大学院農学研究科博士課程修了。秋田県立農業短期大学講師、秋田県立大学生物資源科学部助教授等を経て、現職。

道内の農業研究において幅広く活躍しており、道内の農業経営や担い手等について研究し、多くの著書を出版している。



国際連合食糧農業機関駐日連絡事務所 所長

日比 絵里子(ひび えりこ) 氏

上智大学法学部で法学士、英国レディング大学大学院及び米ワシントンDCジョージタウン大学大学院SAISで国際関係学修士号を取得。

国連人口基金(UNFPA)に務めた後、2011年にFAO入職。

ローマ本部企画室にシニア・オフィサーとして2年間勤務後、2013年からはシリア事務所所長、2016年からはサモア独立国アピアのFAO大洋州事務所長を経て2020年から現職。延べ28年超の国連経験を持つ。



お申し込み方法

電話、メール、FAXのいずれかで10月20日(金)までにお申し込みください

○メール somu.kokusai1@pref.hokkaido.lg.jp ○FAX 以下に記載し、このままFAX送付してください

(ふりがな) ① お名前			
② 連絡先(お電話)			
③ ご所属(任意)			

お問い合わせ 日本国際連合協会北海道本部事務局

札幌市中央区北3条西6丁目

北海道総合政策部国際局国際課内

電話:011-204-5113 FAX:011-232-4303

こちらからもお申込できます!



FAX 送信

(011) 232-4303